

財政力は？ 自立性は？ 借金は？
平成22年度 一般会計決算

一目瞭然 町の財政状況

一般会計決算の特徴

前年度比1.6%増で、昨年度に続き、歳入・歳出とも100億円を超える決算額。

歳入では、固定資産税や法人町民税などの増加により町税が前年度に比べ0.2%増加、地方交付税も算定方式の見直しなどにより16.2%増加。一方、国庫支出金は21年度限りで実施された定額給付金給付事業や子育て応援特別手当交付金事業の減少などから前年度比25.7%減少。

歳出では、子ども手当給付費の創設などにより扶助費が前年度比39.1%増加し、構成割合でも最上位となった。一方、人件費は職員の減員などから4.5%減少。普通建設事業費は、民間保育園2園の建て替え費用の補助、寄居駅バリアフリー化事業、折原小学校体育館耐震補強工事などを実施したが、男衾コミュニティセンター本体工事の完了や道路新設改良工事の減少などにより10.7%減少。

固定資産税や法人町民税等の増加で町税0.2%増

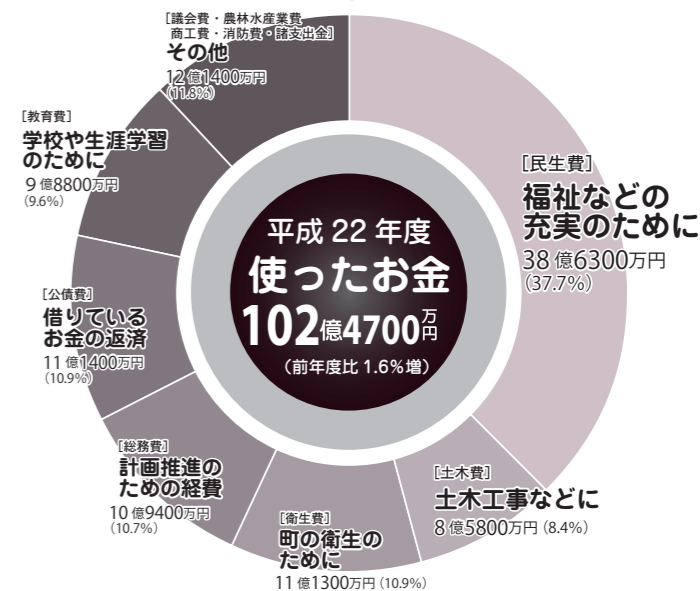
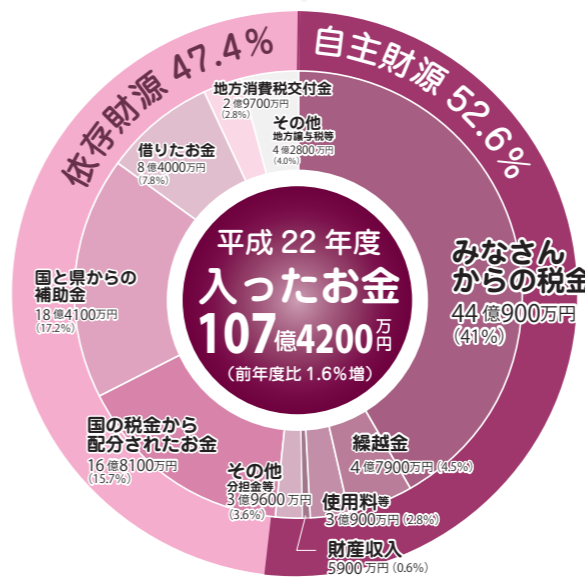
子ども手当給付費等で扶助費 39.1%増

2年連続で100億円超規模

職員の減員等 人件費 4.5%減

入ったお金の構成を見ると…
町税など自主財源が占める割合は52.6%で、前年度に比べて1.2ポイント下回りました。今のところは依存財源より多い状況ですが、今後も景気の動向や町を取り巻く環境の変化に対応した自治体経営が必要と言えます。

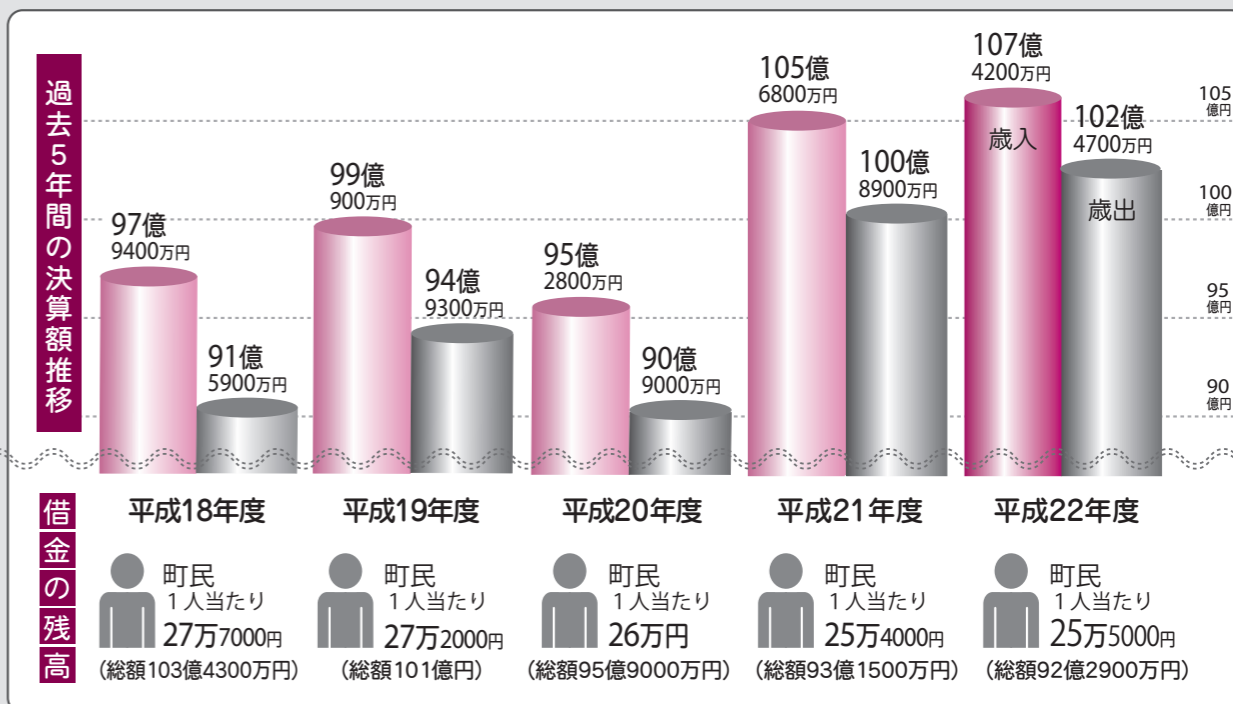
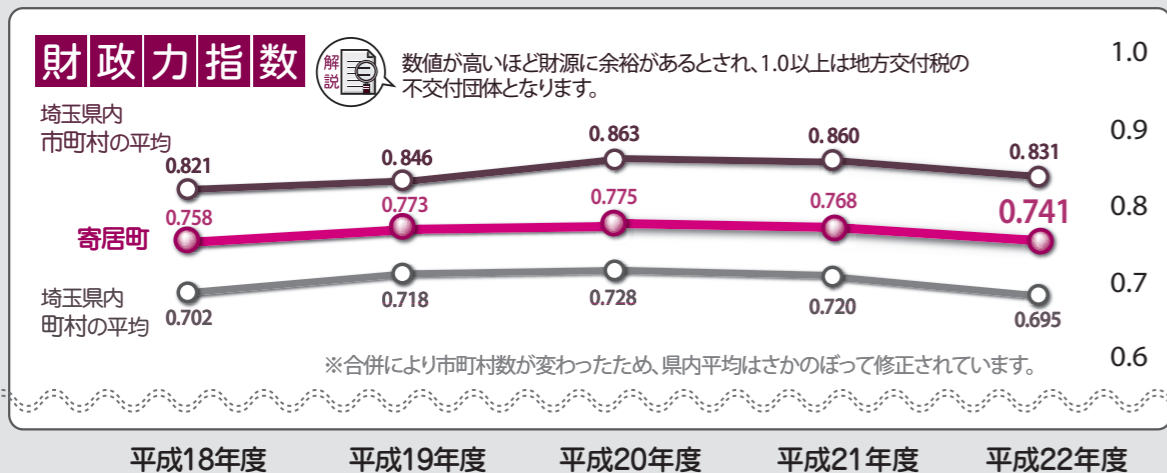
使ったお金を性質別に見ると…
投資的経費 10.3%
義務的経費 44.2%
その他経費 45.5%
公共施設や道路整備等、将来に残るもののために使われる経費
人件費や扶助費など、支出が義務づけられていて、自由に削減できない経費
補助費等、物件費、維持補修費など、義務的経費、投資的経費以外の経費



*金額は100万円(未満切捨)の計算方法で記載しているため、合計額が一致しない場合があります。

過去5年間の財政力の推移は…

財政力の強さを計る指標である「財政力指数」は、数値が高いほど財政力が強いことを示しています。寄居町の数値は、前年度を下回りましたが、過去5年間で同様に、県内の町村平均より良好な数値を保っています。



* H23.3.31 現在の人口で計算